



平成30年1月26日
株式会社 阿波銀行

平成30年3月期 第3四半期決算短信の開示について

阿波銀行（頭取 長岡奨）は本日、平成30年3月期 第3四半期（平成29年4月1日～平成29年12月31日）の決算短信を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 平成30年3月期 第3四半期の主要計数（単体）

主要計数	平成30年3月期 第3四半期（9カ月間）	前年同期比
コア業務純益	120億73百万円	8億6百万円 減益
経常利益	139億66百万円	14億62百万円 減益
四半期純利益	90億26百万円	6億66百万円 減益
預金残高（譲渡性預金を含む）	2兆7,795億円	26億円 減少
貸出金残高	1兆7,860億円	612億円 増加

2. 決算ハイライト

- ・ コア業務純益は、マイナス金利政策が継続される中、資金利益が減益となったことなどから、前年同期比8億円減益の120億円となりました。
- ・ 経常利益および四半期純利益は、上記の要因に加え、有価証券関係損益が減益となったことなどから、それぞれ同14億円、同6億円減益となりました。
- ・ 預金残高（譲渡性預金を含む）は、個人預金が同417億円増加したものの、法人預金と同444億円減少したことから、全体で同26億円減少しました。
- ・ 貸出金残高は、中小企業向け融資の増強に取組み、幅広い分野へ積極的な資金供給に努めたことなどから、同612億円増加しました。
- ・ なお、平成29年11月10日に公表した通期業績予想に対し、ほぼ計画通りに進捗しており、当該業績予想の変更はありません。

詳しくは[決算短信](#)をご覧ください。

以上